

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入容器から インクが漏れている	●箱や注入容器に損傷はありませんか？ →運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱や注入容器に損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか？ →カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●ノズル部からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ →詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ →他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ →カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ →長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントカートリッジのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	●純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	●プリントカートリッジの調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんか？ →カートリッジのノズル部に残ったインクが固まっている可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
手などにインクが付着した	●インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試ください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントカートリッジのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター

TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012

〔受付時間〕9:00～19:00

年中無休

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク

取扱説明書

HEWLETT PACKARD

HP178用

THH-178

この説明書をよく読んで
正しく作業してください。

詰め替え作業の前に
長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

●詰め替えるタイミングについて
本詰め替えインクをご使用される際、完全にインクを使い切ったカートリッジへ詰め替えてください。

●インクを使いきる手順について
パソコン及びプリンタへ「**▲インクの警告**」のメッセージが点灯致しますが、「OK」を選択すると印刷を続けることができます。印刷に酷いカスレが発生したらインク切れです。詰め替え作業を行ってください。
※詰め替え後、インク残量表示は行われませんので、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

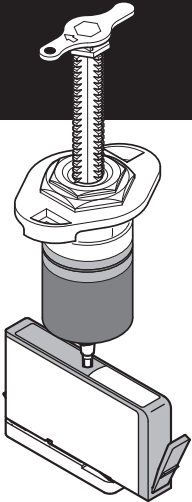
事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

▲ ご使用および保管に関しての注意

- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
 - ・本製品対応の純正カートリッジ以外（リサイクル品や汎用品を含む）
 - ・空のまま、長期間放置したカートリッジ
 - ・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 開封してから、長時間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、開封後、半年以内に使い切ってください。
- ニードルを取り付けた注入容器は、必ず保護キャップを取り付け、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。



セット内容

注入容器(顔料ブラック)	13ml	1本
注入容器(染料ブラック)	7ml	1本
注入容器(シアン)	7ml	1本
注入容器(マゼンタ)	7ml	1本
注入容器(イエロー)	7ml	1本
ニードル		5本
ホルダーキャップ大		1個
ホルダーキャップ小		4個
プレート		1個
注入ハンドル		1個
シール		10枚
ポリ手袋		1セット
ワイパークロス		3枚
取扱説明書(本紙)		1枚

注入容器 (13ml)
顔料ブラック

注入容器 (7ml)
染料ブラック

注入容器 (7ml)
シアン

注入容器 (7ml)
マゼンタ

注入容器 (7ml)
イエロー

ニードル 5本

ホルダーキャップ大

ホルダーキャップ小 4個

プレート

注入ハンドル

シール 10枚

ポリ手袋

ワイパークロス

インクの残量表示について

詰め替え作業後、パソコン及びプリンタへインク残量に関する「**▲**のメッセージ」が表示されますが、「OK」を選択すると印刷を続けることができます。

その後、印刷を続けると「**▲インクの詰め替え/残量なし検出**」等のメッセージが表示されますが、「OK」を選択すると印刷を続けることができます(表示内容はプリンタによって異なります)。

ただし、インクの残量表示は行われませんので、インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

▲インクの詰め替え/残量なしを検出

インクカートリッジはインクを詰め替えられたが、インクがなくなっています

☐

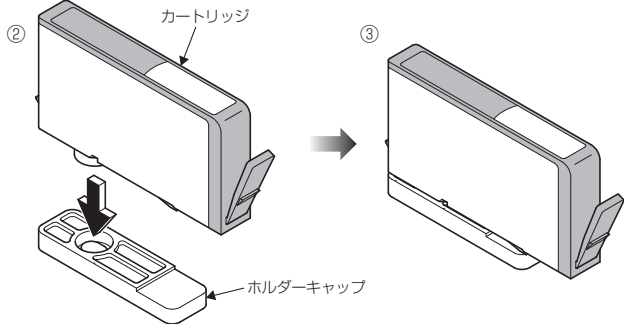
カートリッジを交換するか[OK]で続行。

OK

インク詰め替えの手順

1 カートリッジをホルダーキャップにセットします

- ①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
- ②カートリッジの向きを確認し、ホルダーキャップの中へカートリッジを入れます。
- ③カートリッジとホルダーキャップ間に隙間・緩みがない事を確認します。

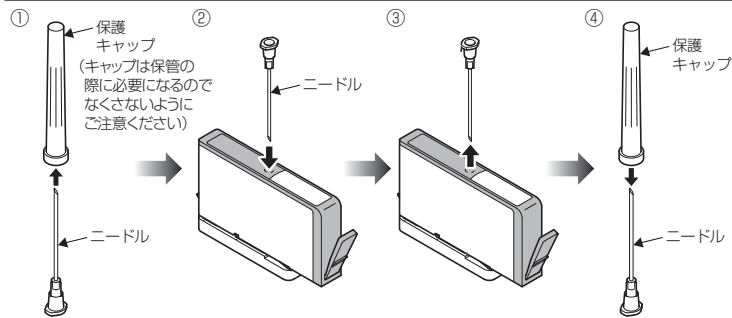
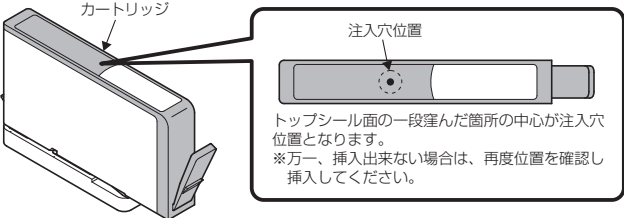


HP178 BK用	HP178 PBK/C/M/Y用
ホルダーキャップ大	ホルダーキャップ小

※HP178 BKとHP178 PBK/C/M/Yのホルダーキャップは異なります。

2 インク注入口をニードルで開けます (2回目の詰め替え作業では行いません)

- ①ニードルの保護キャップを取り外します。
- ②注入穴位置を確認し、ニードルの先端2〜3mm挿入します。
- ③トップシール面に穴が開いた事を確認し、ニードルを抜きます。
- ④ニードルに保護キャップを取り付けます。

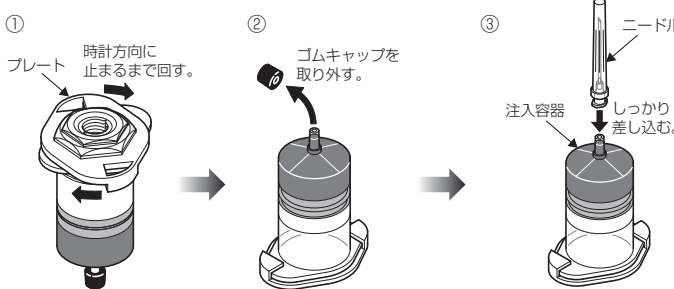


3 インク注入の準備をします

ご注意
インクの飛び散りにご注意ください。

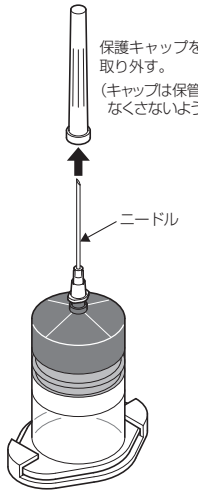
ご注意
ニードルを注入容器に差し込む際は、保護キャップを取り付けた状態で行ってください。

- ①注入容器にプレートをのせ、時計方向に止まるまで回しセットします。
- ②プレート側を下にし注入容器を立て、ゴムキャップ（黒）を取り外します。
- ③ニードルを注入容器の先端にしっかりと差し込みます。



4 インクを注入します

- ①保護キャップを取り外します。



※完全に使い切ったインクカートリッジへ注入してください。

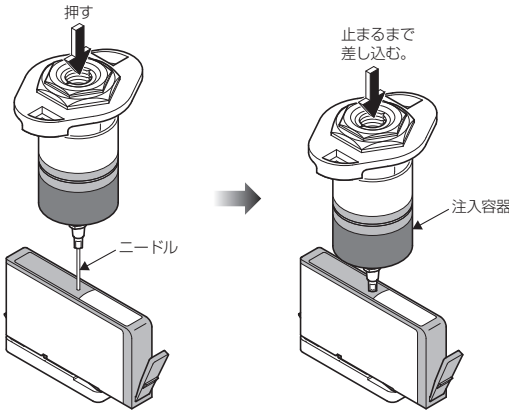
ご注意

カートリッジの使用状況により、インク注入量は変わります。また、インク注入中に注入口（カートリッジ天面）からインクがあふれた場合は、インク注入を止めてください。その時点で適量のインク注入ができています。

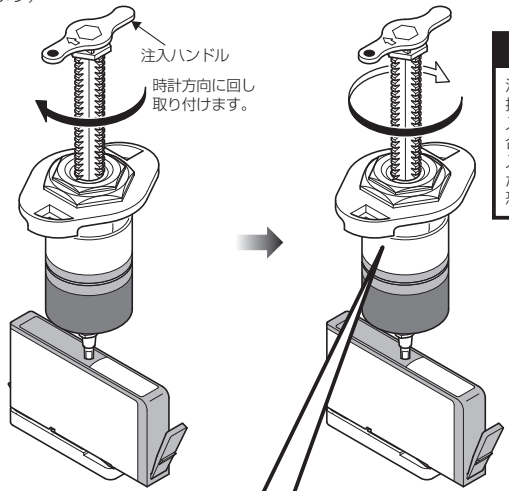
ご注意

ニードル先端が鋭角の為、ご注意ください。

- ②注入穴位置を確認し、ニードルをカートリッジ内に差し込みます。この時、ニードルが止まるまでしっかりと注入容器を差し込んでください。※詰め替え作業を行う場合は、カートリッジを平らな場所に置いて行ってください。

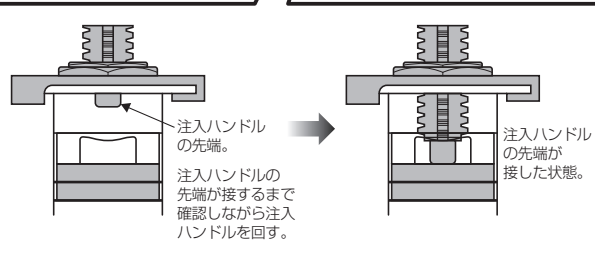


- ③注入ハンドルをねじ回しの要領で時計方向に回し取り付けます。次に側面から確認しながら注入ハンドルの先端が注入容器内部の中心に接するまで回します。（初回のインク注入時でHP178 BKは約6回転、HP178 PBK/C/M/Yは約10回転で接します）

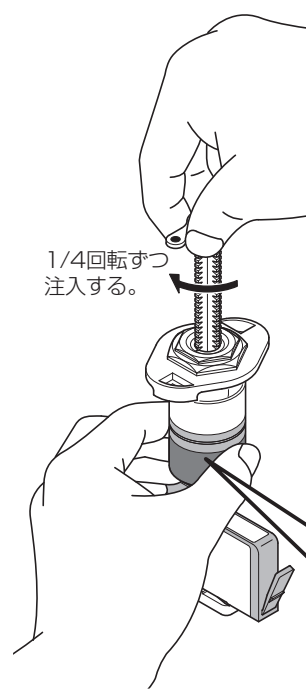


ご注意

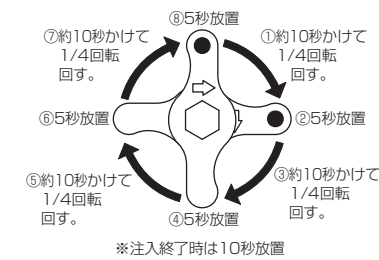
注入ハンドルの先端が接した状態以上に、注入ハンドルを回した場合、過剰にインクが注入され、カートリッジからインクがあふれる恐れがあります。



- ④注入容器側面のメモリを確認しながら、インクを注入します。注入ハンドルの回転はゆっくり行います。目安としては、1/4回転する際、約10秒かけて注入ハンドルを回転しその後、5秒放置を繰り返してください。注入ハンドルを早く回転した場合、カートリッジ天面より、インクがあふれる恐れがあります。注入ハンドルが規定の回転数に到達するより先に、インク注入口（カートリッジ天面）からインクがあふれた場合は、注入ハンドルの回転を止めてください。その時点で適量のインク注入ができています。インク注入が終わりましたら、その状態で10秒放置してください。



詰め替え注入サイクル



■インク注入量の目安

	1回目	2回目
BK	約6.5ml(4回転+1/4回転)	約6.5ml(4回転+1/4回転)
PBK/C/M/Y	約4ml(2.5回転)	約3~3.5ml(2回転)

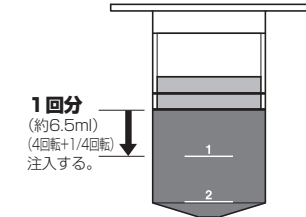
※PBK/C/M/Yのみ2回目の注入量が異なりますので、ご注意ください。

重要

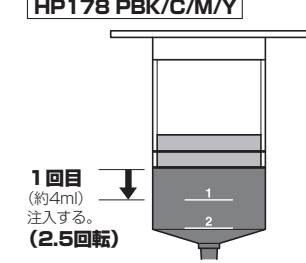
注入ハンドルの回す方向を間違わないでください。間違えますとインクが飛び散ったり、出なかったりします。

1回転で約1.5ml注入されます。

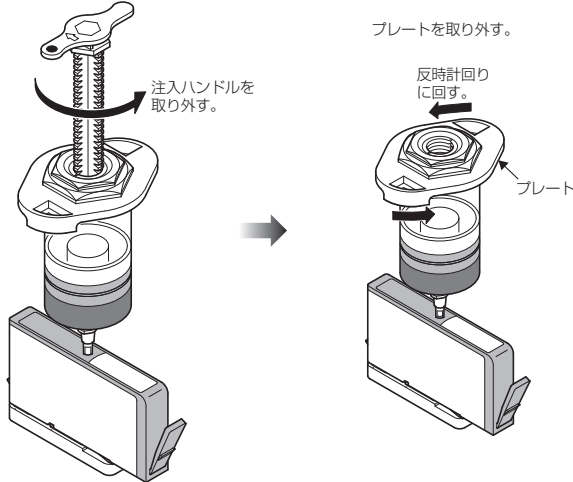
HP178 BK



HP178 PBK/C/M/Y



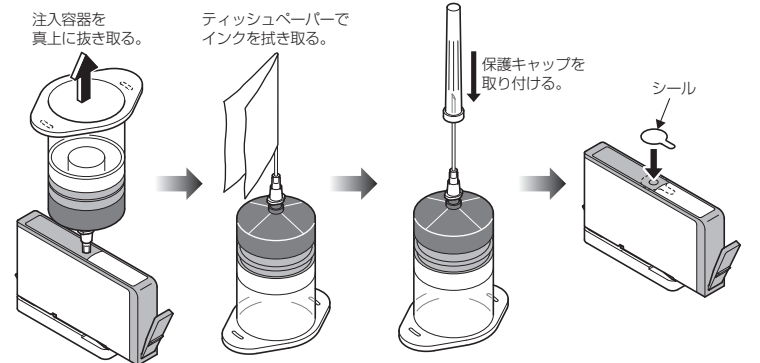
- ⑤注入ハンドルのみを反時計方向に回し取り外します。次にプレートを反時計方向に回し取り外します。



- ⑥カートリッジからゆっくりと注入容器を抜き取ります。ニードルに付着したインクをティッシュペーパーで拭き取り、保護キャップを必ず取り付けてください。
- ⑦カートリッジ注入穴位置に、インクが付着している場合は、ティッシュペーパーでインクを拭き取ってください。
- ⑧カートリッジの注入穴位置にシールを貼り付けます。

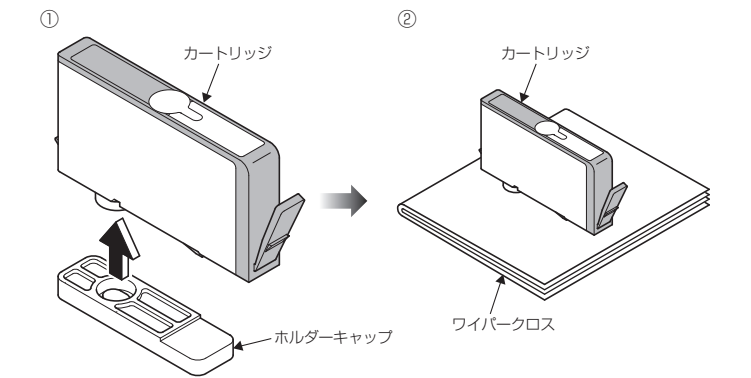
ご注意

ニードル先端が鋭角の為、取り扱いには十分ご注意ください。



5 プリンタにセットします

- ①カートリッジから、ホルダーキャップを取り外します。
- ②余分なインクを吸収させます。カートリッジをワイパークロスの上に置きインク出口を下向きに置くと、少量の余分なインクが出てくる場合があります。15秒ほどでカートリッジ内部が安定します。
- ③万一、印刷状態が悪い場合はプリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。印刷が安定しない場合はプリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。



2回目の詰め替え作業について

カートリッジ天面のシールをはがし、[作業手順2 インク注入口をニードルで開けます]を除き、作業手順1から作業を行ってください。
※PBK/C/M/Yのみ2回目の注入量が異なりますので、ご注意ください。
（■インク注入量の目安参照）

器具の洗浄について

インクが付着したままの状態では保管した場合、インクが乾燥し固まり次の詰め替え作業に支障をきたす恐れがありますので、ホルダーキャップは水洗いし乾燥を行い保管してください。

カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は2回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくこと次回詰め替えするとき便利です。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。